



集大成

平成29年11月24日（金）
四季が丘小学校 研究推進便り

中尾先生、授業提案ありがとうございました！

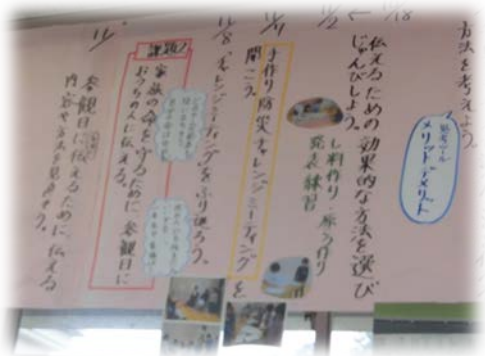
11月16日（木）に行われた校内研修で、今年度初めての総合的な学習の時間の授業を中尾先生に提案していただきました。

「Let's トライ防災」は昨年度の実践を振り返り、児童の実態と3年生までの学びとつなげながら改善を重ねてつくってきた単元です。

当日の授業は、指導案検討や事前授業から得た学びが至る所に取り入れられていました。

導入は、前時までの活動を写真で提示しながらすっきりと行い、本時の授業の山場である『チャレンジミーティング』の時間をしっかりと確保することができていました。

また、学習計画が掲示されていることで、児童は学習のゴールイメージを明確にもって、自分たちの発表内容や方法についての改善点を考え、話し合うことができました。1月の参観日で行われる『親子でチャレンジミーティング』がとても楽しみです。



♪総合的な学習の時間が大好きな4年1組の子どもたちのすてき♪

『アドバイスシート』をもとにグループで頭を寄せ合い、自分の思いを理由や根拠を明確にして伝えることができました。

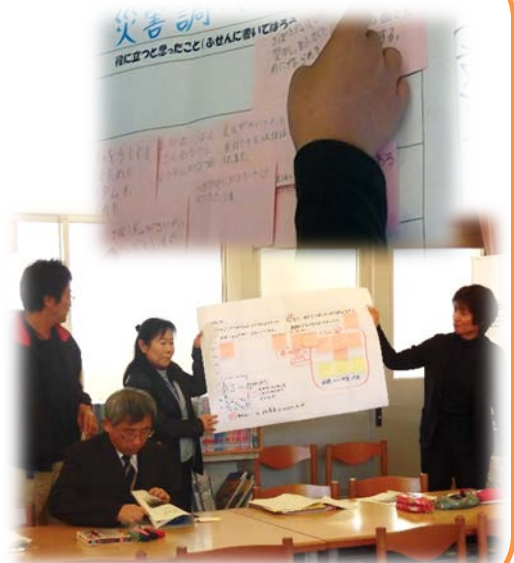
友達の発表をしっかりと聴く！
学習の基本ですね。



充実した研究協議

授業後の研究協議会では、討議の柱にそって、活発な話し合いが展開されました。

中でも付箋の活用とその活かし方については、これからの実践に役立つヒントを得ることができました。授業では他のグループから「役に立つ」という視点をもとに書いた付箋を整理することにより、改善すべき項目を明らかにすることができていました。しかし、子どもたちの思考は、付箋の枚数に向きがちです。内容にも目を向けさせることに気付かせる教師のゆさぶりが重要です。



今後の授業改善に「つなぐ」「広げる」

校内研修の終わりに先生方に書いていただいた振り返りカードを紹介します。

- 大きなゴールをイメージしながら、自分たちが主体的にステップをふみ、よりよくしていきたい！と思える単元の流れをつくっていきたい。
- 総合的な学習の時間では、こちらの思うようにもっていかう・・・と型にはめてしまいがちなので、子どもの考え、こちらの思いの、ほどよいバランスを考えながら進めていきたい。
- 子どもたちの思考の流れ、授業終了時、そしてその後の子どもたちの姿を想像し、手立てを考えなければならないと思いました。
- 学びのプロセスを子どもたちに知らせることで主体的に学ぼうとする子どもを育てていきたい。ナチュラルサポートを改めて再確認して授業づくりに取り組んでいきたい。

研究会が近づいてきました。

全学年の事前研修が終わり、当日の授業デザインや発問・指示、板書の具体が見えてきました。今年度は主体的・対話的で深い学びを促し、実現する授業づくりを目指して、全教職員で取り組んできました。深い学びを実現できた児童の具体の姿を明確にもって授業にのぞみましょう。

やる気いっぱい座っている子どもたちの意欲をつなぐために、導入は確認や解説をせず、すっきりとさせ、子どもたちの活動の時間をたっぷり確保しましょう。

授業者の笑顔と肯定的評価も大切です。体調に気をつけてもうひとがんばり！です。

